

校長室の窓から 304

081019 御車山保存会の吉村さんのお話

2 限目、4年生は高岡御車山保存会 会長の吉村さんをゲストティーチャーにお招きして、社会科「きょう土の伝統・文化と先人たち」の授業を行っていました。明後日21日(水)に、高岡御車山会館へ校外学習に行くので、今日は、見学前の事前学習でしょうか。

高岡の御車山は、もともとは豊臣秀吉が聚楽第に天皇を招くときに使用した御所車です。それを前田利家が譲り受け、2代目の前田利長のときに高岡城の築城の記念に町民にプレゼントしたものだそうです。

高岡の職人たちにより豪華絢爛な装飾が施され、今に伝わる高岡御車山になっているとのことでした。

吉村さんの話を聞きながら、子供たちは真剣にメモをとっていました。高岡の御車山は国の有形民俗文化財に指定されているそうですが、少子高齢化により年々人手が不足し、保存には課題もあるそうです。

これまで受け継がれてきた文化財には多くの先人のご尽力があることや、地域の祭りには人々の思いが込められていること等をしっかりと理解し、学びを深めてほしいと思いました。

